

使わないなんて勿体ない！

オンラインLIVEセミナー

ChatGPTおよび生成系AI入門講座

●セミナーのねらい

ChatGPTや画像生成AIなどの生成AIに用いられている技術やトレンド、ビジネスでの活用事例を学びます。ニュースや雑誌でよく見かける情報でも、実際のビジネスに活用しようとするイメージが湧きにくいものです。

本セミナーでは、仕組みや活用事例といった知識のインプットだけでなく、ChatGPTを実際に操作する演習も行います。ITに不慣れな方でも、講師が丁寧に解説しながら行いますので、どなたでも生成AIのトレンドや活用事例を踏まえて自社での活用を検討できるようになることはもちろん、AIを活用した業務効率化を推進する力が身につきます。

本セミナー受講のゴール

- ・ChatGPTを業務活用できるようになり業務そのものの削減ができる
- ・生成AIを活用し会議のアイデア出しやメール、記事の原稿作成にかかる時間が短縮できる
- ・業務の性質やセキュリティリスクを踏まえたうえでの生成AI活用ができるようになる

●対象者

- ・生成AIをビジネスで活用したい方
- ・現場で実務を担当している社員の方
- ・業務効率化を推進したい経営者や管理職の方

講師

インターネット・アカデミー
IT研修講師 兼 ITディレクター

岡野 隼 氏(予定)



開催日時 2026年8月21日(金) 1:00pm~5:00pm

会場 オンライン会議システムZoomで開催

定員 50名

※参加者が少人数の場合等、中止または延期することもございますので、ご了承ください。

受講料 SQUET特別会員：29,700円

SQUET一般会員：33,000円

会員以外：38,500円

※テキスト代
消費税等を含みます。

●カリキュラム

◎筆記具をご用意ください。 ◎録音、録画はご遠慮願います。

1. AIとChatGPTの基本

- (1) 本編に入る前に
- (2) ChatGPTとは
- (3) RPAとAIの違い
- (4) ノーコードとローコードの違い

2. 生成系AI活用事例紹介

- (1) 生成系AIとは
- (2) 生成系AIの例
- (3) 活用事例

3. 生成系AI活用業務事例

- (1) ChatGPTのメリットと活用事例
- (2) 新規事業のアイデア出し
- (3) 記事作成や文章校正
- (4) 本やWebサイトの要約

- (5) クレーム対応
- (6) Excel作業
- (7) ソースコードの生成

4. ChatGPTのカスタマイズとトレーニング

- (1) ChatGPTの基本的な使い方
- (2) ChatGPTの賢い使い方
- (3) ChatGPTへの質問のテンプレート

5. 生成系AIの展望・リスク

- (1) ChatGPTが抱えるセキュリティリスク
- (2) ChatGPTが抱えるリスク

※講師との直接対話がありますので、カメラ・マイクの使用できるPCをご準備ください。

※プログラムの詳細は変更となる場合がございますので、ご了承ください。

お申込み方法

STEP1

MUFGビジネスセミナーのWebサイトにアクセス

MUFGビジネスセミナー 検索

STEP2

受講を希望するセミナーの申込フォームへ入力

STEP3

入力内容の確認と送信

STEP4

開催の3営業日前(土/日/祝日を除く)にご案内メールをお送りします。

※請求書は発行いたします。

受講料のお支払い方法

- ①銀行振込の場合…ご請求書に記載の期日までにお振込みください。振込手数料は御社でご負担ください。
- ②SQUET-DC法人ゴールドカードの場合…カードご精算日にご指定の口座より引き落としとなります。
- ③三菱UFJ銀行「口座振替」…当社指定日にご登録された口座より引き落としとなります。

※なお、いずれも領収証は発行いたしません。

受講キャンセル

セミナー開催前4営業日(土/日/祝日を除く)17:00まで

入金済みの受講料を全額ご返金いたします。それ以降のキャンセルについては、ご入金の有無にかかわらず受講料を申し受けます。なお、他のセミナーへのお振り替えもいたしかねますのでご了承ください。

ただし、代理の方にご出席いただくことは可能です。

*反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへのご出席をお断りいたします。 *諸事情を考慮の上、セミナーへのご出席をお断りさせていただく場合がございます。

お申込・照会先

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 MUFGビジネスセミナー事務局

〒461-8516 名古屋市中区葵1-19-30 マザックアートプラザ TEL (052) 307-1105 e-mail:seminar-n@murc.jp